

令和4年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	議席 番号	氏名	諏訪部 孝 敏 議員	1 / 2
発言項目		要 旨		答弁者
1	インクルーシブ教育 について	<p>インクルーシブ教育システムにおいては、同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある幼児及び児童生徒に対して、自立と社会参加を見据えて、その時点での教育的ニーズに最も的確に応える指導が提供でき、多様で柔軟な仕組みを整備することが重要であることから、本市におけるインクルーシブ教育について伺う。</p> <p>(1) インクルーシブ教育の取組の現状と課題について伺う。</p> <p>(2) 多様な子どもたちに対する教育を充実させる施策について本市の考えを伺う。</p> <p>(3) 地域の方の協力やボランティアの充実がより一層必要と考えるが教育長の認識を伺う。</p> <p>(4) 教育機関だけではなく、福祉機関をはじめとする関係機関との強力な連携が必要だと思いが考えを伺う。</p>		市長 教育長 関係部長
2	改正された動物愛護 管理法について	<p>動物愛護管理法が今年6月1日に改正されたが、この改正では、飼い主や事業者はもちろん、監督する立場である行政も、改正された法律がしっかりと遵守されているか見守る必要があると思いが現状を伺う。</p> <p>(1) ペットショップなどの販売業者が犬や猫を販売する際、マイクロチップの装着が義務付けられたが、本市ではペットショップなどの販売業者によるマイクロチップ装着について、どのように対応を図っていくのか伺う。</p> <p>(2) 既に犬や猫を飼っている一般の所有者については、マイクロチップの装着は「努力義務」になっているが、犬や猫を飼っている市民に対して、どのような普及啓発を行っているのか伺う。</p> <p>(3) 環境省の調べでは、全国では約13万頭以上の犬や猫の保護が必要とされ問題になっているが、本市での野犬や地域猫の現状について伺う。</p>		市長 教育長 関係部長
3	AEDの設置状況に ついて	<p>2004年にAED（自動体外式除細動器）の市民による使用が認められ、AEDが普及し、様々な場所に設置されるようになった。本市では、公民館、交流センター、小中学校を含む多くの公共施設にAEDが設置されている。AEDの普及と効果的な使用のための取組について伺う。</p> <p>(1) 市内のAED設置台数はどのくらいあるのか伺う。</p> <p>(2) AEDの効果的な使用のための講習会等はどの程度行っているか伺う。</p> <p>(3) 夜間や休日等に、より迅速に対応するために、身近なコンビニエンスストア等への設置を提案するが見解を伺う。</p> <p>(4) AEDへの関心を高めることや設置場所の周知について伺う。</p>		市長 教育長 関係部長
4	新たな局面における 新型コロナウイルス感 染症対策について	<p>新型コロナウイルス感染症の感染は、第8波として全国的に驚異的な拡大を示し、11月18日時点で、東京都では12月中旬にピークを迎えるなどの予測がされている。本市でもインフルエンザとの同時流行が懸念され、感染拡大はまさに感染爆発とも言える状況になっている。今後の対策等について伺う。</p>		市長 教育長 関係部長

令和4年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	3	議席 番号	18	氏名	諏訪部 孝 敏 議員	2/2
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
				(1) 現在までの当市の新型コロナウイルスワクチン接種の状況と予約状況、その傾向について伺う。 (2) 児童生徒の家庭での感染対策のほか、教育施設、保育施設及び福祉施設での感染対策のために、どのような取組が行われているか伺う。 (3) 新規陽性者の発生状況やクラスターの発生状況を市はどのように考えているか伺う。 (4) 新型コロナウイルス感染症の影響で売上げが落ちている中、原材料や燃料費の高騰に伴う経費や仕入額の増加により、事業者は二重に苦しめられている。緊急的支援策が必要と考えるが他市の動向を踏まえて、市長の見解を伺う。		